

学校だより

令和3年度 第4号

# こくぶん

市川市立国分小学校

校長 田代 邦子

令和3年 6月 1日

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成

～ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子～

<http://ichikawa-school.ed.jp/kokubun-sho>

## 創立記念日「おかげさまで 国分小は元気です」

6月1日、国分小は148年目の創立記念日を迎えました。

明治5年に「学制」ができ、翌年明治6年3月1日に菅野村に学校ができました。同年6月に国分村寺院「宝珠院」に小学校が仮設され、国分小学校が誕生しました。当時の児童は28名だったそうです。明治、大正、昭和の時代を経て、児童数も大きく変化し、昭和47年には、児童数1,539名、38学級のマンモス校となりました。その後、中国分小、曾谷小に分離しました。

「なかよし農園」でのさつまいもづくりや、「ともだち給食（おべんとう給食）」も、昭和60年代から現在まで続いており、たくさんの卒業生の方も体験された行事となります。現在の国分小では、小規模校の良さを生かした、たてわり活動を中心にして、これらの伝統を引き継いでいます。

また、平成9年には「ナーチャリング・コミュニティ」として『ゆうゆう広場』の活動が始まりました。現在は、感染症予防のため休止していますが、月に2回、国分小の体育館で、スポーツや工作など楽しい催し物を行っていました。平成15年には、「コミュニティサポート委員会」が発足し、地域とともに歩む学校づくりが、ますます推進されることとなりました。現在は、「学校運営協議会」「地域学校協働本部」と形を変えてきましたが、地域の教育力を活用し、地域と連携した学校づくりは、今も変わらず受け継いできています。

平成26年には新校舎が完成し、子供たちは、恵まれた環境のもと、学校生活を送っています。また、平成30年には外環道路が開通し、学校周辺の様子も変わってきました。変化の激しい時代ではありますが、創立148周年を迎えた国分小学校に、地域の皆様、保護者の皆様の変わらぬご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。



**国分小 二宮金次郎像の歴史** 初代の「二宮金次郎像」は、昭和11年に卒業生から寄贈されました。しかし、銅でできた像は、戦時中に供出され、石の像に代わりました。平成26年の新校舎建て替え工事に伴い、劣化状況が進んでいるため移転に耐えられないと判断し、市に要望し、復元されたものが、現在、校庭にある像となります。

## 学校運営協議会は「国分小の応援団」



5月20日（金）に令和3年度第1回学校運営協議会を開催しました。今回の主な協議内容は、学校運営についての基本方針の承認と意見です。児童の安全に関すること、高学年を中心とした教科担任制への取組、地域とのふれあい活動に関すること、教職員の働き方改革等、幅広いご意見をいただきました。

学校運営協議会では、一昨年度は、警察署に「通学路のスクールゾーン設置の請願」、昨年度は、市教育委員会に「放課後子供教室設置の要望」をしていただきました。おかげ様で、スクールゾーンは昨年度末に実現しま

した。放課後子供教室は、市教育委員会の説明によると、今年度10月開設予定を見込んでいるということでした。

今後とも、地域の代表の方々のご意見を、学校運営に生かしていきたいと思えます。

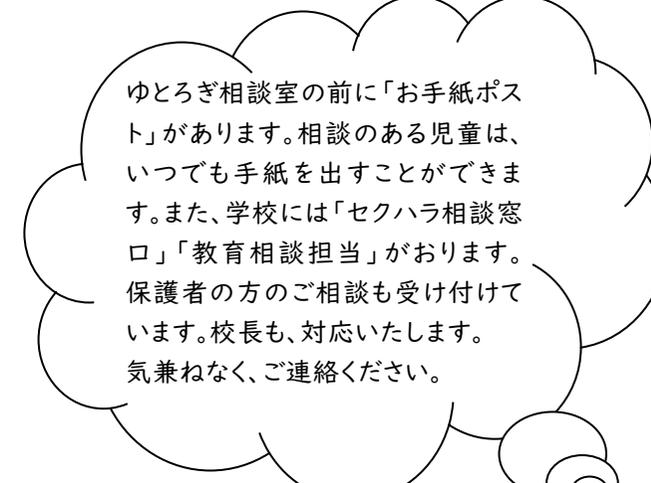
※学校運営協議会・・・地域と連携・協働による学校運営の改善を目的とし、「地域とともにある学校づくりを目指す仕組みです。

※放課後子供教室・・・登録した児童は、放課後、校内の指定された教室や校庭を使って遊ぶことができます。スタッフの見守りがあります。（無料）



◎6月前半の予定です。

1	火	創立記念日
2	水	PTA 本部会 委員会活動
3	木	2・4・6年眼科検診
7	月	新体力テスト月間～24日 あいさつ運動～11日
8	火	職員校内研修 短縮5時間
9	水	定例研 4校時日課
10	木	1・2・3年木管五重奏の鑑賞会
11	金	4・5・6年木管五重奏の鑑賞会
12	土	学習参観 親子Zoom教室
14	月	振替休業
15	火	千葉県民の日



ゆとろぎ相談室の前に「お手紙ポスト」があります。相談のある児童は、いつでも手紙を出すことができます。また、学校には「セクハラ相談窓口」「教育相談担当」がおります。保護者の方のご相談も受け付けています。校長も、対応いたします。気兼ねなく、ご連絡ください。

「セクハラ相談窓口」

・養護教諭・教頭

「教育相談担当」

・養護教諭

・ゆとろぎ相談員



☺先日の運動会には、たくさんの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。次号は「運動会特集」といたします。